

平成21年度 事業報告  
(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

## I. ビジネス拡大支援事業

### 1. 企業PR支援

#### (1) 中国地域ニュービジネス大賞表彰事業

中国地域におけるニュービジネスの健全な育成と振興を図るため、独創的かつ市場性のあるニュービジネスを展開している企業・経営者等に「第17回中国地域ニュービジネス大賞」等の表彰を実施しました。

大賞	(株) テクノクラーツ	(広島県広島市)
優秀賞	(株) 英田エンジニアリング エアオペレーションテクノロジーズ (株) (株) やつか	(岡山県美作市) (山口県下関市) (島根県松江市)
特別賞	(株) アイ・コミュニケーション (株) アンテック (株) ジオパワーシステム (有) 進製作所 ブリリアントアソシエイツ (株)	(島根県松江市) (岡山県瀬戸内市) (山口県美祢市) (鳥取県米子市) (鳥取県鳥取市)

上記受賞企業を上部団体の(社)日本ニュービジネス協議会連合会主催の「第4回ニッポン新事業創出大賞」へ推薦した結果、企業部門の優秀賞で(株)テクノクラーツ、特別賞で(株)英田エンジニアリング、アントレプレナー部門の最優秀賞で(株)ジオパワーシステム、優秀賞でエアオペレーションテクノロジーズ(株)、特別賞で(株)やつかが受賞されました。

### 2. 販路・取引先開拓支援

#### (1) 販路支援事業 (Win-Win2009)

地産地消の実現および地域経済の発展を目的として、製造業者と小売・流通業者との個別商談会 Win-Win2009を実施し、主に食品・生活雑貨関連商品等を扱うセラー企業様(会員・非会員)とバイヤー企業様に個別商談会の機会を提供し、販路拡大の支援を図りました。

#### 【実施概要】

開催日	9月10日	場 所	広島県立広島産業会館 東展示館
参加バイヤー企業	35社※(スーパー、ホームセンター、ドラッグストア等)		
参加セラー企業	110社(食品・生活雑貨関連企業)		
個別商談件数	550件		
商談結果(成約見込み)	150件(27.2%) [バイヤーアンケート集約結果]		

※参加バイヤー企業様(五十音順、敬称略):イオンリテール(株)、(株)イズミ、(株)イトーヨーカ堂、伊藤忠食品(株)、(株)エブリイ、(株)ぐるなび、(株)山陽マルナカ、(株)サンリブ、(株)JR東日本リテールネット、(株)ジュンテンドー、(株)セブン-イレブン・ジャ

パン、(株)ダイエースペースクリエイト、(株)天満屋ストア、企業組合東京セールスレップ、(株)東急ハンズ、(株)ドン・キホーテ、中村角(株)、(株)ナンバ、(株)日本アクセス、(株)ハローズ、(株)ファミリーマート、(株)福屋、(株)フジ、(株)フレスタ、マツダエース(株)、マックスバリュ西日本(株)、(株)マルアイ、(株)マルイ、三井食品(株)、(株)三原スーパー、(株)モリヤマ、(株)ユアーズ、(株)ユーホー、楽天(株)、(株)菱食、(株)ローソン

### 3. 調査研究

#### (1) ニュービジネス研究会

会員様からの自社事業の範囲を超えた新しい取組みや課題解決を指向した提案を受け、共に取り組む意欲のある企業を募り、研究会を実施しました。(実施件数：4件)

##### ① 「首都圏・海外にも通用する「鳥取初」「鳥取発」の商品の規格戦略の研究会

◆主旨：「鳥取の地域資産」と「鳥取発」の商品は多数あるがインパクトに欠けるため、「TOTTORI COLLECTION」として纏めるなど、ブランディング・デザイン戦略を中心にブラッシュアップすることで、鳥取企業の発展と活性化につなげる。

◆実績：第1回 8月18日(以降メンバー各位にて自社商品のブランド戦略等について研究中)

##### ② 経営者向けIT研究会(共催：ITC中四国倶楽部)

◆主旨：経営戦略を実現するための新しいビジネスモデルや業務ルールの策定およびIT活用を円滑に推進するためのプロセス理解を通じ、ITを活用したイノベーションによる新たなビジネスの創出、およびサービス現場における生産性の向上を図る。

◆実績：第1回 2月27日

第2回 3月6日

##### ③ 環境マーケティング研究会

◆主旨：環境マーケットの拡大に伴い環境商材の開発が盛んであり、広島県の中小企業も市場開拓に向け相当な努力をしているが、一方で成功事例が乏しいのが実情である。中国NBCの会員企業についても同様に開発した環境商材について、例えば販売するための仕組みづくりなど様々なマーケティング活動が必要とされていると考える。そこで、環境関連の商材を扱う企業をメンバーとし、効果的なマーケティング手法を研究する。

◆実績：第1回 3月8日(22年度も継続して活動中)

## II. 経営改革支援

### 1. 人材・リクルート支援

#### (1) 高度実践留學生育成事業(アジア人財資金構想事業)

中国地域の産業特性を踏まえ、産学官の連携による留學生の日本企業への就職支援を組織的かつ継続的に行うシステムの構築を行いました。

今年度は昨今の厳しい雇用環境に鑑み、中国5県を対象とした企業アンケート調査を行い、域内および地域間での留學生採用やインターンシップ受入の可能性がある企業情報やイベント情報等の共有による連携強化を図り、参加留學生の就職活動に役立つ情報の提供を行いました。また企業アンケート調査の結果をもとに、関係者(留學生・企業)の相互利用が可能な就職支援システムの構築を図りました。

そのほか、岡山県中小企業団体中央会と連携して、実践的な講座として「ビジネス日本語教育」「日本ビジネス教育」を実施しました。

## 【活動の概要】

日程	場 所	活動内容	人（企業）数
7月	中国地域	企業アンケート調査	230社
6～7月	岡山	ビジネス日本語教育	26名
10月	岡山	日本ビジネス教育	20名

就職支援システムの構築	
成 果	・企業アンケート調査結果をもとに、企業採用情報と留学生情報をデータベース化し、関係者の相互利用が可能な就職支援システムの構築が図れた。
課 題	・システムを運用してするとともに、機能面や情報面での課題を顕在化させ、課題解決のためのシステムのブラッシュアップや運用体制の構築を行う。

## 2. 中小企業支援

### (1) 地域力連携拠点事業

今まで弊協議会が行ってきた活動およびその経験、更に構築してきた企業・機関・人のネットワークを活用し、今まで以上に地域の企業様へのサポートを「企業の元気は地域の元気」の基本の考えのもと、今一步も二歩も推進できる体制を構築しました。

業 務	主な実施結果
相談業務	企業からの相談に対して、応援コーディネーターが課題解決に必要なポイントの絞り込みを行い、専門家派遣や他支援機関の施策への推薦等、他支援機関とも連携を図りながら、相談内容に応じた支援を実施しました。事業実施の相談延べ取扱件数は151件（先数は108先）、外部応援コーディネーターが61件、職員が90件の相談に対応しました。
専門家派遣業務	相談内容に応じ、応援コーディネーターを中心に、中国NBC単独支援だけでなく他の施策の活用や他の支援機関との連携を図った専門家派遣を実施しました。取扱件数21件（先数は7先）について専門家派遣を実施し、創業・事業承継関係・販路開拓等の支援を行いました。

## 3. 情報提供

### (1) ツールを活用した情報発信

#### ① メールでの情報発信（情報提供数 計250回）

情報発信を会員様により有効にご活用頂き易くするため、メールの種類を3つに分け、件名でおおよその内容が伝わるよう工夫しました。また、事務局の活動状況等を「つぶやき」として発信することで、事務局スタッフの「見える化」を図りました。

◆中国NBC・支援機関からの情報発信

◆会員様からの情報発信（「会員情報インフォメーション」：イベント・商品のPR等）

◆これまでに発信した情報の集約版および事務局スタッフの「つぶやき」発信（1回／2週間）

#### ② ホームページによる情報発信

◆会員様に役立つ様々な情報を随時掲載

◆会員様や支援機関からのPRや情報を「情報コーナー」で掲載

◆「中国NBC活動ブログ」を開設し、当協議会の旬な情報やスタッフの「つぶやき」を掲載

### (2) 講演会・セミナー等の開催

通常総会に合わせ、以下の講演会を開催しました。

場所	日程	場 所	テ ー マ 等
広島	6月2日	リーガロイヤルホテル広島	「地方と文化とビジネス・クリエイション」 ■講師：財団法人大原美術館 理事長、 倉敷商工会議所 会頭 大原謙一郎氏

### Ⅲ. ネットワーク拡大支援

#### 1. 会員交流

##### (1) 支部拡大・交流事業

各支部での会員交流および会員数の増加を図るため、セミナー等を開催しました。

支部	日程	場 所	テ ー マ 等
広島	7月23日	ANAクラウンプラザホテル広島	「企業における女性のキャリア形成について」 ■講師：株式会社NTTドコモ中国支社 執行役員・中国支社長 井手明子氏 ■参加者数：セミナー160名、交流会72名
山口	11月24日	(独)雇用・能力開発機構山口センター	「地方から元気発進！パワーアップセミナー」 ■講演Ⅰ：「地域ブランドの創出と多能工化による失業なき配置転換の実現」 講師：ブリリアントアソシエイツ(株) 代表取締役 福嶋登美子氏 講演Ⅱ：「しゃれた人生」 講師：(株)フジマ 代表取締役会長 藤麻功氏 ■参加者数：80名
広島	11月18日	ANAクラウンプラザホテル広島	「誇りと満足感を抱くことのできるHiroshimaの創り方」 ～社会・経済の活性化につながる都市開発とは?!～ ■講師：森ビル都市企画株式会社 朝賀繁氏 ■参加者数：セミナー48名、交流会28名
岡山	2月23日	岡山国際交流センター	「One step to the dream」 地域を元気に！ビジネスの夢を語り、互いの夢を繋ごう！ ■演題：我が社ザグザグの元気の法則 講師：(株)ザグザグ 代表取締役 藤井孝洋氏 ■参加者数：セミナー109名、交流会67名

##### (2) 女性部会活動

女性部会活動の支援を目的に、女性部会独自の活動や支部との合同イベントを実施しました。

##### ■岡山支部女性部会

4月21日	テーマ	「総会」	参加者数	9名
	場 所	岡山天神山文化プラザ		
	概 要	21年度企画の立案		
5月20日	テーマ	「美人度アップで、自信をアップ」	参加者数	12名
	場 所	岡山天神山文化プラザ		
	概 要	あなたの印象年齢を-5歳にするメイクとお手入れ方法 講師：Snow Drop 竹下和子氏		
6月20日	テーマ	「CAREER LINK PARTY」	参加者数	83名
	場 所	岡山国際交流センター		

	概要	ビジネスチャンスは、ネットワークの拡がりから！ 岡山女性社長の会（代表：納所裕美子氏）とのコラボ企画		
7月15日	テーマ	「コミュニケーションとファシリテーション」	参加者数	16名
	場所	岡山国際交流センター		
	概要	人材育成およびコーチングの勉強会 講師：岡山アナウンススクール主宰 森田恵子氏		
9月16～ 17日	テーマ	「スタディツアー in 広島 モルテン民秋社長の巻」	参加者数	岡山 5名
	場所	9月16日 SO@Rビジネスポート 9月17日 モルテン防府工場		
	概要	講師：株式会社モルテン 代表取締役社長 民秋史也氏		
10月21日	テーマ	「ビジネスブログ活用法」	参加者数	15名
	場所	岡山県生涯学習センター		
	概要	講師：(有) ドリームキングダム 宮澤敏和氏		
11月11日	テーマ	カバヤ食品工場視察および講演会・モザイク画体験	参加者数	13名
	場所	カバヤ食品株式会社		
	概要	「菓子業界の展望とカバヤの想い」 講師：カバヤ食品（株） 取締役総務部長 多田章利氏 「モザイク画体験」 講師：アトリエイトチン 中山忍氏		
3月19日	テーマ	「総会」	参加者数	11名
	場所	岡山天神山文化プラザ		
	概要	21年度事業の振り返りと課題のまとめ、参加者のPRタイム		

### 【主な成果】

- ・今年度は、女性のネットワークを拓げる活動に力を入れた企画を実施しました。その結果、フォーラム会員が3名増え、来年度に向けて、さらなるネットワークの拡がり期待できるものとなりました。

### ■広島支部女性部会

#### ○ビジネス交流カフェ

4月27日	テーマ	「元気出せ！ 常に夢とロマンで」	参加者数	17名
	場所	八丁堀シャンテ		
	概要	講師：ヒロボー（株） 代表取締役社長 松坂敬太郎氏		
5月18日	テーマ	「広島市の取り組みについて」	参加者数	30名
	場所	リーガロイヤルホテル広島		
	概要	講師：広島市副市長、CIO（最高情報責任者） 豊田麻子氏		
9月16 ～17日	テーマ	女性部会合同開催 講演&スタディツアー	参加者数	30名
	場所	9月16日 SO@Rビジネスポート 9月17日 モルテン防府工場見学（見学者 10名）		
	概要	「ビジネスチャンスは目の前にある」 講師：株式会社モルテン 代表取締役社長 民秋史也氏		
1月25日	テーマ	「しゃれた人生～よく働き、よく遊び、よく勉強し、よく世話をする～」	参加者数	22名
	場所	八丁堀シャンテ		

	概要	講師：株式会社フジマ 代表取締役会長 藤麻功氏 (中国NBC副会長/山口支部長, 柳井商工会議所会頭)		
2月18日	テーマ	「21年度活動報告および22年度活動計画」	参加者数	13名
	概要	21年度活動報告・振り返りおよび22年度活動計画の検討		
	場所	中国NBC会議室		
3月18日	テーマ	「22年度活動計画の策定」	参加者数	8名
	概要	22年度の計画の策定		
	場所	中国NBC会議室		

#### 【主な成果】

- ・今年度のテーマを「一流から学ぼう」とし、そのテーマに相応しく、弊協議会の会長・副会長や(株)NTTドコモ中国支社長、広島市副市長といった、なかなか会うことのできない方々を講師として招へいしました。(広島支部事業を含む)
- ・また、講演にあたっては、ご経歴やお人柄に合わせた内容をお願いしたところ、現下の経済危機の乗り切り方から「女性」が社会的に成功するための秘訣など、非常に幅広いテーマで価値あるお話をお聞きすることができました。
- ・参加者の方々と講師の方との交流の場を設定したため、ネットワークの拡大にも活用していただけました。

#### ■山口支部女性部会

4月27日	テーマ	20年度の振り返りおよび21年度の計画について	参加者数	6名
	場所	デザインプラザHOFU		
	概要	役員交代・事務局担当者交代、20年度の反省と21年度の活動について		
7月3日	テーマ	「輝くキャリアウーマンのための営業力アップセミナーⅠ」(働く女性として～営業職で良かった～)	参加者数	15名
	場所	デザインプラザHOFU		
	概要	講師：住友生命山口支社 防府中央支部 支社長 渡邊由美子氏		
9月16～17日	テーマ	「スタディツアーin広島モルテン民秋社長の巻」	参加者数	山口 1名
	場所	9月16日 SO@Rビジネスポート 9月17日 モルテン防府工場		
	概要	講師：株式会社モルテン 代表取締役社長 民秋史也氏		
10月24日	テーマ	「命の座禅研修Ⅱ」	参加者数	10名
	場所	洞海寺(山口市上小鯖)		
	概要	本気の座禅で、心をリフレッシュ 講師：洞海寺 住職 伊藤良仁氏		
12月21日	テーマ	「輝くキャリアウーマンのための営業力アップセミナーⅡおよび忘年会」	参加者数	17名
	場所	ホテル サン防府		
	概要	「営業力アップに繋がるビジネスマナー・コーチング法～2010年を幸せに生きるテクニック!陽転思考会話力で不況に勝つ!」～ (有)ケイ・アンド・ワイ 人材育成部門 主任講師 温品富美子氏		
1月21日	テーマ	「輝くキャリアウーマンのための営業力アップセミナーⅢおよび新年会」	参加者数	11名

	場 所	ホテル サン防府		
	概 要	「美容セミナー 憧れの小顔を手にしてみませんか?～美人度アップで、自信をプラス～」 講師：サロン・ド・キュア オーナー 橋本真由美氏		
3月11日	テーマ	「輝くキャリアウーマンのための営業力アップセミナーⅣおよび懇親会」	参加者数	21名
	場 所	山口グランドホテル		
	概 要	「営業が3倍働く会社にしよう！」 講師：フラウⅡ 代表 阿須賀芳恵氏		

#### 【主な成果】

- ・今年度のテーマは「営業力アップ」とし、会員様がスキルアップしたいと思う事項を企画に取り入れ、開催しました。
- ・会員様ご自身に講師を務めていただいたことで、女性部会の方々がどんな事業をしているかを知ることができ、また講師の方も自社をPRすることができました。
- ・テーマによっては、女性部会員だけではなく男性にもご参加頂いたことで、交流の範囲が広がりました。

## 2. 連携促進

- (1) (社)日本ニュービジネス協議会連合会（JNB）・各地域ニュービジネス協議会との連携活動  
JNBを通じ、各地域の協議会および会員企業様との交流・連携を図り、情報収集を行いました。
- (2) 中国地域内外関係機関との交流および協力  
会員様が抱える課題解決のため、中小企業基盤整備機構・各県・各種支援機関・地域金融機関等との連携を図り、会員支援を実施しました。

## 3. 異業種交流

- (1) 広域・異業種交流事業（5：01クラブ）  
アフターファイブに気楽に集まり、人脈づくりや連携強化に役立ていただく事業です。平成15年から実施している事業であり、幹事会社様のご協力を得て今年度は6回開催しました。

#### 【開催実績】

日 程	幹事会社様	場 所	参加者数
6月19日	ビジネススペースひろしま	ビジネススペースひろしま	160名
7月24日	ソアラサービス	ソアラビジネスポート	144名
9月10日	J A広島 中央会	J A広島中央会 J Aビル	182名
10月27日	(株)中国電力・中経連	平和大通り電気ビル	241名
11月17日	広島銀行	広島銀行ハイビル21	177名
2月12日	広島工業大学	広島工業大学 広島校舎	161名
計	—	—	1,065名

#### 【主な成果】

年間1,000名を超える参加者の人脈づくりに貢献しました。また、幹事会社様も広島5：01クラブの開催に併せてセミナーを開催するなど、本事業の集客力を活用しています。

## IV. 新事業創出支援

### 1. 研究開発・事業化支援

#### 【産業クラスター事業】

#### (1) ネットワーク形成事業

産官学連携を通じて、中国地域に对外競争力のある企業群（クラスター）を創出することを目的に活動しました。

他地域との連携 「九州環境クラスター合同成果発表会」への参加	日 程	11月13日
	場 所	ホテルプラザ宮崎
産業クラスター形成懇話会	日 程	2月8日
	場 所	ホテルセンチュリー21広島
	出席者	委員11名、事務局4名、クラスターマネージャー3名

#### (2) 新事業創出支援事業

##### ① コーディネーター活動（コア技術の把握およびコーディネートのための企業・大学訪問）

弊協議会のコーディネーターの、マッチングや販路開拓の実績が豊富であることや、企業情報に精通しているといった強みを活かし、企業間や産学官間のブリッジングを実施しました。

また、効果的な新事業創出を図るため、次世代中核産業分野、循環・環境分野に関連する企業、大学、商社等からニーズを把握し、21年度のテーマを抽出するとともに、プロジェクトリーダーとなる企業・大学の発掘を行いました。

##### ② 推進組織コーディネーター連絡会議の開催

合同コーディネーター会議	日 程	3月2日
	場 所	ホテル広島ガーデンパレス
	概 要	1) 中国地域公設試験研究機関功績者表彰式 2) 功績者研究成果発表 3) 講演「中国地域の活性化に思うこと～今後中国地域の活性化のために何に取り組むべきか～」 講師：株式会社三井物産戦略研究所 企画推進部 地域活性化支援センター センター長 神田正美氏 4) 国の支援策の最新情報について 講師：中国経済産業局長 長尾 正彦 氏 5) 意見交換会

##### ③ 専門家派遣

鳥取県の次世代中核産業形成プロジェクト参画企業から、生産性向上に向けた専門家派遣の要請を受け、長期的支援の観点から鳥取県産業振興機構へつなぎ、地元専門家を派遣しました。

##### ④ カーエレクトロニクス開発に関する特許調査（次世代）

今年度実施した海外クラスターとの連携や調査などを通じ、欧州地域ではプラグイン・ハイブリッドなどの電動化車両の占める割合が多いことを把握しました。これを受け、今後国内においても同様に展開することを想定し、地域企業の電動化要素技術の開発の促進を目的として、カーエレクトロニクス開発に関する特許調査を実施しました。また、この調査では、ターゲットを絞った電動化要素技術の商品開発の加速化も目指しています。

(3) ネットワーク自立化支援事業

① コーディネーターによる自立化可能性調査

産業クラスター事業の自立化（研究会等を受益者負担などで運営できる事業への移行）を図るため、上記（2）①のコーディネーター活動において、コア企業へ自立化への要望等をヒアリングしました。

(4) 連携促進事業

① 研究交流会等の実施および支援（9回）

「大学における技術シーズと企業ニーズのマッチング」を図るため、テーマに応じた企業と大学等研究機関や大手企業による研究交流会をセミナー形式により開催しました。なお、開催にあたっては、広域的なネットワーク構築を視野に入れ、地域内の拠点機関等はもとより、他地域の企業・大学・研究機関の実務者やコーディネーターなど、幅広い組織や地域からの参加者を得ました。

新技術活用研究交流会	日程	5月14日	参加者数	56名
	場所	八丁堀シャンテ		
	概要	<p><u>1. 講演</u></p> <p>1) 「金属ガラスの実用化・事業化への取組み」 財団法人次世代金属・複合材料研究開発協会 研究開発グループ長 西山信行 氏</p> <p>2) 「金属ガラスでブレイクスルー～金属ガラスガイドブックの活用法～」 S - f a c t o r y 尾崎典明氏</p> <p><u>2. まとめ</u></p> <p>中国NBCコーディネーター 桑原良弘</p>		
欧州の自動車電子化に係る講演会	日程	6月4日	参加者数	105名
	場所	八丁堀シャンテ		
	概要	<p><u>1. 講演</u></p> <p>1) 「加速する自動車の電子化に対する欧州の取組みについて」 (財)日本自動車研究所ITSセンター 標準化グループ長 主任研究員 香月 伸一 氏</p> <p>2) 「自動車の機能安全に関する最新動向の紹介」 マツダ(株)車両開発本部車両システム開発部 主幹 村井健氏</p> <p><u>2. 情報提供</u></p> <p>1) 「欧州自動車関連業界FS調査の実施について」 中国経済産業局 地域経済部 次世代産業課 課長補佐(次世代中核産業クラスター担当) 山村和夫氏</p> <p>2) 「21年度エレクトロニクス分科会の活動について」 (財)ひろしま産業振興機構 カーエレクトロニクス推進センター センター長 岩城富士大氏</p>		
自動車産業の展望と課題に係る講演会	日程	11月16日	参加者数	184名
	場所	ホテルグランヴィア広島 4F 悠久		
	概要	<p><u>1. 講演</u></p> <p>1) 「収益構造改革で生き残りを目指す自動車業界～生き残りの鍵は環境技術力、新生産革命、新興国開拓～」 シティグループ証券(株) 株式調査部 マネジングディレクター 松島憲之氏</p>		

		2) 「広島県自動車電動化F S -WSについて」 (財) ひろしま産業振興機構 カーエレクトロニクス 推進センター センター長 岩城富士大氏		
プラズマ研究 交流会	日程	11月20日	参加者数	65名
	場所	ホテルセンチュリー21広島 2Fフォルザ		
	概要	<u>1. 講演</u> 1) 「各種応用に必要なプラズマ制御・生成 ～何が重要?～」 東北大学名誉教授 佐藤 徳芳 氏 2) 「薄膜シリコン系太陽電池の現状と課題 ープラズマCVDプロ説の制御ー」 大阪大学大学院 基礎工学科 特任教授 松田彰久氏 3) 「薄膜シリコン系太陽電池生産とプラズマプロセス技術」 富士電機ホールディングス株式会社 先端技術研究所 エネルギー・環境研究センター副センター長 市川幸美氏		
航空宇宙分野研究 交流会 航空宇宙 材料フォーラム	日程	12月4日	参加者数	81名
	場所	岡山コンベンションセンター 展示ホール		
	概要	<u>1. 講演</u> 1) 「航空機ジェットエンジンの生産技術および事業参入への着眼・留意点」 元(株) I H I 技術開発本部副本部長・生産技術開発センター 長 岡義宣氏 2) 「航空機用材料の現状と設計上の要求について」 川崎重工業(株) 航空宇宙カンパニー 民間航空機設計部 廣瀬康夫氏 3) 「人工衛星用構造材料の現状と設計上の要求」 宇宙航空研究開発機構 研究開発本部 衛星構造・機構グループ 宇都宮真氏 <u>2. 技術シーズの紹介</u> 材料・材料加工メーカー、研究所等からの技術紹介・商品紹介 ・(株) アドマップ 中村将基氏 (技術部) ・ナガセケムテックス (株) 森下正夫氏 (電子構造材料本部) ・倉敷ボーリング機工 (株) 中濱洋彦氏 (製造部部長) ・(株) サン・テクトロ 羽生芳史氏 (特命部長) ・明大 (株) 小河原敏嗣氏 (代表取締役社長) ・シーコム (株) 藤得昌彦氏 (専務取締役) ・(株) 橋川製作所 橋川栄二氏 (代表取締役社長) ・(株) ひびき精機 松山英治氏 (代表取締役社長)		
中国地域ロボット 技術活用セミナー	日程	12月10日	参加者数	66名
	場所	ホテルセンチュリー21広島 2Fフォルザ		
	概要	<u>1. 講演</u> 「光技術の可能性について」、「加工用レーザーの最新動向」 浜松ホトニクス (株) レーザーグループ レーザー営業部 主任 部員 中村俊一氏 <u>2. ディスカッション</u> 「中国地域におけるロボット開発取組紹介・ディスカッション」 ・(株) 英田エンジニアリング 万殿貴志氏 (代表取締役社長) ・(株) 技工社 小椋孝二氏 (企画開発室室長) ・サマンサジャパン (株) 小野英輔氏 (代表取締役会長) ・中国NBCコーディネーター 桑原良弘		
航空機部品市場参 入セミナー	日程	2月25日	参加者数	51名
	場所	ホテルグランビア広島 3F飛鳥		

	概要	<p><u>1. 報告</u></p> <p>1) 「「地域中小企業の航空機市場参入動向等に関する調査」の概要について」  (株) 帝国データバンク 産業調査部 近畿産業調査課 北村慎也氏</p> <p>2) 「ボーイング社新型機B787の初テスト飛行について」  中国経済産業局 次世代産業課 袋井信圭氏</p> <p><u>2. 講演</u></p> <p>航空機分野への既参入企業の実例紹介</p> <p>1) 「航空機産業への参入とその後—今後の展開に向けた提案—」  旭金属工業株式会社 常務取締役 中村止氏</p> <p>2) 「我が社の航空機分野への参入経緯と現状—貫生産サプライチェーン AMATERAS について」  (株) 塩野製作所 代表取締役 塩野博万氏</p>		
高機能難加工材の加工・生産システム研究交流会	日程	3月3日	参加者数	72名
	場所	ホテルセンチュリー21広島 3Fプラド		
	概要	<p><u>1. 講演</u></p> <p>1) 「レーザ溶接技術」  (1) リモートレーザ溶接技術  (2) アルミニウム合金と自動車用亜鉛めっき鋼板との異材レーザーろう付技術の開発  広島大学大学院 工学研究科 教授 篠崎賢二氏</p> <p>2) 「ホットワイヤ TIG超高速溶接技術」  広島大学大学院 工学研究科 准教授 山本元道氏</p> <p>3) 「非破壊検査技術」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「レーザ溶接時のインプロセスモニタリング」  広島大学大学院 工学研究科 教授 篠崎賢二氏</li> <li>・「最近の溶接部の非破壊検査」  ポニー工業(株) 代表取締役社長 横野泰和氏</li> <li>・「スポット溶接部の非破壊検査技術の紹介」  (株) IHI 検査計測 研究開発事業部 課長 大脇桂氏</li> </ul>		
コンビナート地域におけるロボット・テクノロジーに関する講演会・意見交換会	日程	3月19日	参加者数	93名
	場所	広島県情報プラザ		
	概要	<p><u>1. 講演</u></p> <p>1) 「地域におけるロボット・RTの取組について」  経済産業省製造産業局 産業機械課 企画調整係長 田中幸仁氏</p> <p>2) 「プラントメンテナンスの現状と課題」  (社) 日本プラントメンテナンス協会 人材開発本部長 審査認定本部長 四道広氏</p> <p><u>2. 事例紹介</u></p> <p>「茨城県における『化学プラント劣化診断技術開発』への取り組み」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・茨城県工業技術センター  研究調整監兼技術融合部門 部門長 鴨志田武氏</li> <li>・株式会社日立エンジニアリング・アンド・サービス  情報・制御システム本部 副技師長 服部行也氏</li> </ul> <p><u>3. 情報提供</u></p> <p>1) 「プラント・メンテナンス市場への参入『岡山県水島地区における取組』」  モリマシナリー(株) ロボット・専用機部 部長 安原紀明氏</p> <p>2) 「電磁波レーダーシステム」</p>		

	(株)ンテック 品質保証部 取締役部長 中島健氏 4. 意見交換・ディスカッション 中国NBCコーディネーター 桑原良弘
--	--

② ビジネスプロモート研究会の実施

産業クラスター計画参加企業およびシーズを有する大学等からの提案を受け、具体的な新事業創出を目指し、当該提案者をキーパーソンとした調査研究事業（ビジネスプロモート研究会）を実施しました。また、当該事業は、各拠点機関（各県の産業振興機構・財団）との連携を取りながら実施したものである。

研究会	参加企業数*	回数
低環境負荷型プラズマプロセスによるCuフリーソーワイヤー開発研究会	5社	1回
軽量薄肉高強度中空断面部品の革新的複合加工技術の開発研究会	5社	3回
複雑三次元板鍛造技術とその最適プロセス設計の開発研究会	5社	5回
ハーフコスト研究会	5社	4回
水島RT研究会	9社	5回
拡散接合積層金型に関する研究会	7社	2回

\*企業には、産業振興機構や財団を含む

③ 川上・川下ジョイントミーティング

推進機関と拠点機関とが連携して実施する各種研究会を、分野毎にグループ化し、統一感を持たせた中長期的視野に立つ共同プロジェクトとして実施しました。

【びかまく研究会】

参加企業数	13社（機関）	回数	4回
-------	---------	----	----

④ システム作り

ビジネスプロモート研究会の成果を踏まえた次段階として、原料調達から、商品の製造、販売に至る入り口から出口までのトータルシステム構築を図るための研究会を実施しました。

【第1回ローカーボンエコハウス事業化研究会】

日程	6月15日	場 所	八丁堀シャンテ	参加者数	26名
概要	<p>1. 講演 「感温性ポリマーおよびゲルを用いた新しい脱水技術の開発」 広島大学大学院 工学研究科物質化学システム専攻 教授 迫原修治氏</p> <p>2. 研究会主旨説明 中国NBCチーフコーディネーター 竹内善幸</p> <p>3. 委員会の自己紹介・提案技術</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出雲カーボン（株）</li> <li>・ （株）エネルギー・エコマテリア</li> <li>・ （株）大野石油店</li> <li>・ 海水化学工業（株）</li> <li>・ 協同組合環境改善推進センター</li> <li>・ ガイア協同組合</li> </ul>				

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山陽工営 (株)</li> <li>・ (株) シックノンコーポレーション</li> <li>・ジンアーキ (株)</li> <li>・ (株) ダイサン</li> <li>・西川ゴム工業 (株)</li> <li>・広島ガステクノ (株)</li> <li>・日本植生 (株)</li> <li>・ (株) 日本パーカーライジング</li> </ul> <p>4. <u>モデルハウスの計画について</u> 試設計 (案) の説明</p> <p>5. <u>今後のスケジュール</u></p>
--	---

【第2回ローカーボンエコハウス事業化研究会】

日程	7月16日	場 所	中国経済産業局	参加者数	20名
概要	<p>1. <u>内容</u></p> <p>1) 「スクール・ニューディール構想」への提案書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・概要説明 中国NBCチーフコーディネーター 竹内善幸</li> <li>・委員討議</li> </ul> <p>2) 映像による販路開拓について (有) Gy o L i g h t H o u s e 社 代表取締役社長 笠原暁氏</p> <p>3) びわ湖環境ビジネスメッセ等への販路開拓活動 中国NBCチーフコーディネーター 竹内善幸</p> <p>4) 各社の提案技術・商品に関する紹介資料の作成</p>				

【第3回ローカーボンエコハウス事業化研究会】

日程	2月19日	場 所	ホテルセンチュリー21広島	参加者数	20名
概要	<p>1. <u>内容</u></p> <p>1) 関連技術・商品のトータルカタログの作成</p> <p>2) 専門展示会出展への支援</p> <p>①びわ湖環境ビジネスメッセ2009(10月21日開催) 事業用DVDの作成・放映</p> <p>②環境ビジネス技術交流会 i n 沖縄 (1月19日開催) 中国地域から委員会メンバー3社が参加</p> <p>③九州産業クラスター合同成果発表会(11月13日開催) 特別講演で竹内がローカーボンエコハウスプロジェクトを紹介</p> <p>④環境ビジネス交流会 i n 大阪(2月4日開催) 中国地域から委員会メンバー3社が参加してプレゼン実施</p>				

【中国地域バイオマス協議会 総会・講演会・技術交流会】

日程	12月7日	場 所	八丁堀シャンテ	参加者数	総会：80名 講演会：148名
概要	<p>【総会】</p> <p>1. <u>内容</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・21年度活動報告</li> <li>・22年度活動計画</li> <li>・役員・事務局体制について</li> </ul> <p>【講演会・技術交流会】</p> <p>1. <u>講演</u></p> <p>「バイオマスによる中国地域活性化の可能性」 広島大学 教授 松村幸彦氏</p> <p>2. <u>事例発表</u></p>				

	1) 「特定団体による収集運搬から地域に開かれた収集運搬システムへ」 NPO法人 土佐の森救助隊 事務局 中嶋健造氏 2) 「産業クラスタープロジェクトにおける事業化推進事例」 中国NBCチーフコーディネーター 竹内善幸 3) 分科会紹介
--	---

#### 【竹資源利活用事業化講演会】

日程	1月22日	場 所	八丁堀シャンテ	参加者数	108名
概要	<u>1. 講演</u> 1) 「竹やスギ間伐材を利用した自動車用樹脂部品」 三菱自動車工業(株) 技術開発本部 材料技術部 マネージャー 寺澤勇氏 2) 「竹林の整備・育林について」 富山県中央植物園 園長・農学博士 内村悦三氏 3) 「竹の伐採・利用について」 (株)バンブージャパン 代表取締役社長 亜岐健司氏				

#### 【バイオマスケミカルリファイナリー講演会】

日程	3月5日	場 所	ホテルグランビア広島	参加者数	82名
概要	<u>1. 講演</u> 1) 「バイオマスリファイナリーとは」 (独)産業技術総合研究所 バイオマス研究センター センター長 坂西欣也氏 2) 「植物系分子素材工業」 NPO法人 環境・エネルギー・農林業ネットワーク 常務理事 武藤成生氏 3) 「植物精油テルペンから化学製品への応用」 ヤスハラケミカル(株) 営業本部樹脂・化成品グループ 課長 森川敏行氏 4) 「バイオマスケミカルプロダクツのケミカル原料としての利活用」 三重大学 特任准教授 青柳充氏 5) 「東レのバイオマスプラスチック事業化戦略」 東レ(株) 研究・開発企画部 CR企画室 曾根三郎氏 <u>2. パネルディスカッション</u> 1) コーディネーター (独)産業技術総合研究所 バイオマス研究センター センター長 坂西欣也氏 2) パネラー ・NPO法人 環境・エネルギー・農林業ネットワーク 常務理事 武藤成生氏 ・ヤスハラケミカル(株) 営業本部樹脂・化成品グループ 課長 森川敏行氏 ・三重大学 特任准教授 青柳充氏 ・東レ(株) 研究・開発企画部 CR企画室 曾根三郎氏 ・真庭バイオエネルギー(株) 取締役総務部長 長田正之氏 ・中国NBCクラスターマネージャー 竹内善幸 3) 講評 (独)産業技術総合研究所 バイオマス研究センター センター長 坂西欣也氏 <u>3. バイオマスを利用した自動車の展示(トヨタ車体)</u>				

#### 【中国地域グリーンマリンバイオマスセミナー】

日程	3月9日	場 所	(財)岡山産業振興財団	参加者数	90名
概要	<u>1. 講演</u> 「岡山にちょっと関係あるマリンバイオマスビジネスの話」 (独)水産総合研究センター 瀬戸内海区水産研究所 生産環境部藻場・干潟環境研究室 主任研究官 内田基晴氏 <u>2. 中国地域発新事業へのヒント</u> 中国NBCチーフコーディネーター 竹内善幸				

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海洋建設（株） JFシェルナースによる魚介類増殖効果</li> <li>・横山製網（株） 海のサプリ「海養力」について</li> <li>・日生町漁業協同組合 廃カキ筏の炭化利用について</li> <li>・CANホールディングス（株） かつお節ダシ粕利用等に関する課題</li> <li>・（株）東洋高圧 超高压による海産物の新しい利用法</li> <li>・（株）エネルギー・エコ・マテリア 石炭灰製品を用いた覆砂・漁礁の長期性能評価</li> <li>・日本植生（株） 硝酸性窒素を吸着する機能性炭化物</li> </ul>
--	---

【バイオマスカーボン研究交流会】

日程	3月18日	場 所	八丁堀シャンテ	参加者数	70名
概要	<p>1. 講演 「石油から高機能炭素材を創る」 新日本石油精製（株） 麻里布製油所 副所長 大山隆氏</p> <p>2. 機能性カーボン事業の紹介</p> <p>1) アニオクリン 日本植生（株） 岡山研究所 所長 林聡氏</p> <p>2) 廃ゴム乾留炭化物入りアスファルト舗装 西川ゴム工業（株） 品質保証本部環境管理部 次長 里田秀敏氏</p> <p>3) バンブーテコガーデン ガイア協同組合 理事長 本田逸男氏</p> <p>4) 有機系廃棄物から炭化物製造事業 広島ガステクノ（株） 環境営業部 副課長 横田暁氏</p> <p>5) シックノンメディカル （株）シックノンコーポレーション 会長 本谷憲朗氏</p> <p>6) カーボンと鉄分を混合成形したブリケットによる水環境の改善 （株）友鉄ランド 取締役社長 友廣和典氏</p>				

⑤ 産学金ビジネスマッチング

金融機関との連携による中小・ベンチャー企業の支援を目的として、サポート金融会議各県地域分科会の場を活用して、ビジネスプラン発表会を実施しました。

また、「技術事業化評価システム」については、金融機関等からの依頼を受け、本システムを活用することにより「客観的な立場の専門家による技術事業化評価」を実施し、中小企業の外部資金の獲得・的確な販路の確保・技術開発のあり方の判断材料を提供しました。

【ビジネスプラン発表会】

地 区	日 程	場 所
鳥取会場	3月15日	とりぎん文化会館
島根会場	3月17日	山陰合同銀行本店
岡山会場	2月15日	ちゅうぎん駅前ビル
広島会場	11月25日	ひろぎんウツミ屋証券本社ビル
山口会場	2月10日	山口グランドホテル

(5) 販路開拓支援事業

① 専門展示会出展等の有効活用

クラスター参加企業の技術ポテンシャルを効果的にPR・マッチングすることを目的に、具体的なビジネスに直結する可能性の高い専門展示会への出展を支援しました。

展示会名称	日 程	場 所	支援 企業数	来場者数	成約 件数※
「機械要素技術展」	6月24 ～26日	東京ビッグサイト	5社	75,266名	60件
「びわ湖環境ビジネスメッセ」	10月21 ～23日	滋賀県立長浜ドーム	5社	38,970名	69件

(※商談中も含む)

② 中国地域新技術・新工法展示商談会

中国地域5県の推進組織・拠点組織が連携し、中国地域の自動車関連部品企業を集め、自動車メーカーに対する展示商談会を実施しました。

日 程	場 所	参加企業数	来場者数	成約件数※
2月3～4日	スズキ株式会社 本社	42社(機関)	1,100名	5件

(※商談中も含む)

③ 海外マッチング(次世代)

自動車分野に係わる国内の国際展示会にて海外クラスター(フランス・アルザスクラスター)と個別ミーティングを行うとともに、海外ミッション派遣、現地での展示商談会を実施しました。

◆参加者：中国NBC清田クラスターマネージャほか行政・大学・企業・支援機関等 計25名

日 程	概 要
9月21日	スマート社工場見学による実態把握技術打ち合わせ 他
9月22日	展示商談会(会場：オートアルザス大学) PSA社工場見学による実態把握 等
9月23日	ダイムラー社工場見学による実態把握展示商談会(会場：BWI)
9月24日	BMW社工場見学による実態把握展示商談会(会場：ホテルルネサンス) 等
9月25日	AUDI社工場見学による実態把握 等

④ 事業用DVDの作成(循環・環境)

企業の技術や製品の事業化への展開を加速化させるため、クラスター企業の技術等をわかりやすくPRするためのDVDを作成し、クラスター活動のなかで活用しました。

(6) 情報提供事業

① 循環・環境クラスターPRパンフレットの作成

循環・環境分野の目的や現在までの取り組み・成果・今後の取り組み等を整理したPRパンフレットを作成し、ユーザーや流通経路といった関係者に配布することで、本プロジェクトの目的や特徴・意義等をPRしました。

② MOTセミナー

東友会協同組合等と協力し、広島地域を中心とした自動車関連産業の経営者・開発担当者等を対象にMOTセミナーを実施しました。(12回)

	場 所	参加者数
6月23日	日本政策投資銀行 中国支店	29名
	概 要	1. 講演・講義 「伸びる『ものづくり企業』の条件」・「事業環境分析」 日本政策投資銀行 東海支店 次長 島裕氏

7月13日	場 所	日本政策投資銀行 中国支店	参加者数	31名
	概 要	<u>1. 講義</u> 「組織論」・「生産管理概論」 トヨタ自動車(株) TQM推進部 主査 平井勝利氏		
8月3日	場 所	日本政策投資銀行 中国支店	参加者数	27名
	概 要	<u>1. 講義</u> 「付加価値創造の最大化を目指す技術経営(MOT) ～意味的価値と組織能力のマネジメント～」 一橋大学イノベーション研究センター 教授 延岡健太郎氏		
9月14日	場 所	日本政策投資銀行 中国支店	参加者数	26名
	概 要	<u>1. 講義</u> 「ケーススタディ 実習を通じた競争戦略」 広島大学大学院 教授 井上善海氏		
9月25日	場 所	日本政策投資銀行 中国支店	参加者数	27名
	概 要	<u>1. 講義</u> 「製品開発戦とイノベーションマネジメント」 東京工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科 教授 長田洋氏		
10月9日	場 所	日本政策投資銀行 中国支店	参加者数	36名
	概 要	<u>1. 講義</u> 「イノベーションマネジメント」 ～ビジョン策定による新ビジネスアイデア創造～ NTT西日本サービスクリエーション部新ビジネス部門 担当課長 本橋健氏		
11月5日	場 所	日本政策投資銀行 中国支店	参加者数	28名
	概 要	<u>1. 講義</u> 「事業環境分析・ケーススタディ概略」 日本政策投資銀行 東海支店 次長 島裕氏		
11月11～ 12日	場 所	東レ(株)名古屋事業所 三菱化学(株)四日市工場	参加者数	32名
	概 要	【名古屋視察(他地域との連携)】 <u>1. 講義</u> 中国地域自動車クラスター2009欧州調査報告 ～自動車プラスチックの先端地域である欧州の最新事情～ (財)ひろしま産業振興機構 カーエレクトロニクス推進センター センター長 岩城富士大氏 <u>2. 工場見学</u> <u>3. ディスカッション</u>		
12月4日	場 所	日本政策投資銀行 中国支店	参加者数	23名
	概 要	<u>1. 講義</u> 「イノベーション創出のためのMOT ～住友電工の技術開発に学ぶ～」 (独)科学技術振興機構 イノベーション推進本部 主任調査員 中川正広氏		
12月14日	場 所	日本政策投資銀行 中国支店	参加者数	24名
	概 要	<u>1. 講義</u> 「企業価値評価と経営戦略」		

		「財務分析入門」 (株)日本政策投資銀行 企業戦略部 課長 西田陽介氏 (株)日本政策投資銀行 中国支店 副調査役 中澤伸一氏		
1月26日	場 所	日本政策投資銀行 中国支店	参加者数	29名
	概 要	1. ケーススタディ ナカシマプロペラ (株) 代表取締役社長 中島基善氏		
3月5日	場 所	総括：日本政策投資銀行中国支店 講義：広島商工会議所	参加者数	総括：27名 講義：32名
	概 要	1. 総括ディスカッション 自社企業分析 総括ディスカッション 日本政策投資銀行 東海支店 次長 島裕氏 2. 講義 「地域に雇用を創出したい!～前向きに下をみる方がいい!」 (有) エヌ・イー・ワークス 取締役社長 三澤誠氏		

## 2. サービス産業支援

### 【中国地域CB/SB推進協議会事業（コミュニティビジネスネットワーク構築事業）】

本事業は、経済産業省が20年度から3カ年計画で推進するもので、弊協議会は初年度から受託し、運営しています。（21年度は2年目）

少子高齢化や環境など様々な社会的課題をビジネスとして事業性を確保しながら自ら解決しようとする活動である「コミュニティビジネス/ソーシャルビジネス（CB/SB）」の推進に取り組み、新産業の創出や地域経済の活性化・雇用創出等に貢献するとともに、本事業で構築したネットワークを活用することで、中小企業の支援を行うことを目的とします。

#### (1) 中国地域CB/SB推進協議会・サポートセンターの運営

本協議会の運営に関する基本的な事項を決定する機関であり、CB/SBに関する有識者や関係者等で構成する「幹事会」を運営しました。また、連携先である「ひろしまNPOセンター」にサポートセンターを設置し、中国地域のCB/SB事業者等外部関係者との総合的な窓口として、情報収集・情報提供・相談対応などをワンストップで実施しました。

#### (2) 全国レベルでの連携

全国9地域に同様の目的で設立された協議会および東京のとりまとめ団体（ソーシャルビジネス推進イニシアティブ）との連絡会議等を通じ、中国地域を超えた全国レベルでの活動を展開しました。（全国レベルでの連絡会議：計10回）

また、東京で開催された全国イベントにも出展し、中国地域の事業者の取り組み等をPRしました。

#### 【全国イベントへの参加実績】

日 程	名 称
9月4日	「ソーシャル・アントレプレナー・ギャザリング」 【主催：NPO法人ソーシャル・イノベーション・ジャパン】
3月4日	「第2回ソーシャルビジネス全国フォーラム」（ソーシャルビジネスメッセ） 【主催：ソーシャルビジネス推進イニシアティブ】

#### (3) 中国地域5県での展開

中国地域各県でCB/SB事業を推進する団体とのネットワーク（地域委員会）を構成し、各県の活動と連携を図りながら活動しました。

また、各県への働きかけの結果、CB/SBへの取り組みが強化されました。

県 域	状 況
鳥取県	県が「鳥取県コミュニティビジネス推進協議会」の創設に向けて準備中
島根県	CB/SBを推進する「ふるさと島根定住財団」が人員拡大を図るなど機能強化
岡山県	岡山NPOセンターや先進的なCB/SB事業者が中心となった「コミュニティ・ビジネスネットワーク岡山」(コアメンバー13名および岡山県)が創設され活動開始
広島県	弊協議会の活動を通じ、ひろしまNPOセンターが機能強化
山口県	県・山口県民活動支援センター・きらめき財団の三団体による「県民活動促進実行委員会」での活動に加え、弊協議会のセミナーの企画・運営などを機動的に実行する県民活動支援センターとNPO法人市民活動さぼーとねっとの協働体も運用開始

#### (4) 社会的な認知度向上に向けた取組

##### ① 推進フォーラムの開催

中国地域全体の活性化や認知度向上を図るため、広島市にて2回実施しました。

##### 【開催概要】

##### ■第1・2回 中国地域CB/SB推進フォーラム

	場 所	八丁堀シャンテ	参加者数	144名
8月28日	概 要	<p><b>【狙い】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業に対するCB/SBの動機づけ、事例紹介による具体的イメージの醸成</li> <li>・CB/SB事業者に対する企業との連携策の動機づけ、具体的な連携のきっかけ作り</li> </ul> <p><b>【プログラム】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆開催挨拶：中国経済産業局長 長尾正彦氏</li> <li>◆中国地域CB/SB推進協議会からの報告：中国地域CB/SB推進協議会幹事長 吉長成恭氏</li> <li>◆基調講演「企業の社会的事業の展開とCB/SB」 立教大学21世紀デザイン学科教授 中村陽一氏</li> <li>◆パートナーシップ・スタディ～企業とCB/SB事業者との協働に向けて～</li> <li>○NPO法人ふぞろいプロジェクト 常務理事 吉崎仁枝子氏</li> <li>○NPO法人日本タッチ・コミュニケーション協会理事長 宇治木敏子氏</li> <li>○コミュニティシステム合同会社 PJ担当 宮田哲雄氏</li> <li>◆CB/SB事業者の商品・サービスのご紹介 (出展事業者〔計9事業者〕)</li> <li>NPO法人コーチズ、NPO法人工房おのみち帆布、株式会社吉田ふるさと村、NPO法人吉備野工房ちみち、NPO法人知的財産権サポート協会、NPO法人てっちりこ、NPO法人ひろしまインターネット美術館、NPO法人INE OASA、NPO法人森のバイオマス研究会</li> </ul> <p><b>【概要】</b></p> <p>基調講演では、CB/SBが若い人にも注目されつつあることやCB/SBの成功事例の紹介、CB/SBに失敗してもリスクが小さいことからチャレンジすることが大事といったことなど、これから創業を考える方の後押しとなる講演となった。</p> <p>また、パートナーシップスタディでは、実際に企業と協働しているCB</p>		

		/SB事業者とパートナー企業から、協働のきっかけやそれぞれのメリットなどを紹介した。さらに、今後の発展のため、コメンテーターや会場から多くのアドバイスを頂いた。 また、会場後方にCB/SB事業者の商品を展示し、参加者へのPRを支援した。		
1月18日	場所	八丁堀シャンテ	参加者数	144名
	概要	<p><b>【狙い】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者に対する発展段階別の事業の進め方の提示</li> <li>・支援専門家に対する支援の動機づけ、具体的な支援の心構えの提示</li> </ul> <p><b>【プログラム】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆開催挨拶：中国経済産業局 産業部長 田村敏彦氏 中国地域CB/SB推進協議会幹事長 吉長成恭氏</li> <li>◆第一部 基調講演「CB/SBの背景・必要性・可能性…発展段階別成長のキーファクター」 NPO法人起業支援ネット前代表 関戸美恵子氏</li> <li>◆第二部 シンポジウム 各県のキーパーソンによる座談会 コーディネーター：中国地域CB/SB推進協議会幹事長 吉長成恭氏 鳥取県：鳥取県企画部協働連携推進課課長補佐 太田裕司氏 島根県：財団法人ふるさと島根定住財団 定住支援課長 塩冶朋江氏 岡山県：NPO法人岡山NPOセンター専務理事 小川孝雄氏 広島県：NPO法人ひろしまNPOセンター 副代表理事 中村隆行氏 山口県：やまぐち県民活動支援センター所長 伊藤彰氏 スポンサー：NPO法人起業支援ネット理事 関戸美恵子氏</li> </ul> <p><b>【概要】</b></p> <p>基調講演では、講師の関戸氏がこれまでの経験を踏まえながら、コミュニティビジネスの可能性やコミュニティビジネスの発展段階と志縁者の視点について分かりやすく講演し、最後まで情熱的に語る関戸さんに、聴衆は熱心に聞き入っていた。</p> <p>パートナーシップスタディでは、各県で実際にNPO法人やCB/SB事業者を支援している方々が集まり、各県の現状・課題・今後の展望について説明するとともに、関戸さんからのアドバイスを受けながら会場全体で今後の在り方等を考えた。各県の抱える課題はそれぞれ異なるものの共通の課題もあり、中国地域全体のCB/SBの発展に各県が力を合わせて取り組む必要性や、そのポイントを共有化することができた。</p>		

② 地域セミナーの開催

中国地域各県での活性化や認知度向上を図るため、各県で2回ずつ実施しました。

(集客目標および実績)

(単位：名)

地域	目標	実績		
		第1回	第2回	計
鳥取	25	90	36	126
島根	35	62	56	118
岡山	70	50	40	90
広島	120	144	63	207
山口	50	29	24	53
合計	300	375	219	594

【開催実績】

②-1. 鳥取県

9月30日	場 所	ホテルニューオータニ鳥取	参加者数	90名
	概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会挨拶：鳥取県経済同友会 代表幹事 盛田榮一氏</li> <li>・経済産業省の施策について：経済産業省 中国経済産業局 原田係長</li> <li>・中国地域CB/SB推進協議会の取り組み：中国地域CB/SB推進協議会 中村プロジェクトマネージャー</li> <li>・基調講演：「地域課題を継続して解決し続けるコツとは？～CB月SBの可能性～」 中国地域CB/SB推進協議会幹事長・広島国際大学大学院教授 吉長成恭氏</li> <li>・事例報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>◇「地域と若者をつなぐことで仕事を作る」 NPO法人学生人材バンク 代表理事 田中玄洋氏</li> <li>◇「中国地域の企業活動からソーシャルビジネスの地域展開を考える」 (株) シーズ総合政策研究所 専務取締役 藤原啓氏</li> </ul> </li> </ul>		
2月19日	場 所	ホテルニューオータニ鳥取	参加者数	45名
	概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会挨拶：鳥取県経済同友会 副代表幹事 米田正明氏</li> <li>・事例報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「鳥取県の取り組み ～鳥取県コミュニティビジネス推進協議会の創設について～」 鳥取県商工労働部 経済通商総室企画調査チーム長 新貞二氏</li> <li>◆「鳥取市の取り組み ～ソーシャル・コミュニティビジネスの創出に向けて～」 鳥取市経済観光部 経済戦略課課長 大田斉之氏</li> <li>◆「CB/SBにおける支援専門家のサポート（一般企業に対する支援との違い）について」 中小企業診断士（広島県商工会連合会アドバイザー） 木村武則氏</li> </ul> </li> <li>・意見交換会</li> </ul>		

②-2. 島根県

11月20日	場 所	サンラポーむらくも	参加者数	62名
	概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会挨拶：(財) ふるさと島根定住財団 専務理事 松原芳久氏</li> <li>・経済産業省の施策について：経済産業省中国経済産業局 産業部 流通係長 原田昌子氏</li> <li>・中国地域CB/SB推進協議会の取り組みについて：中国地域CB/SB推進協議会中村プロジェクトマネージャー</li> <li>・基調講演 「地域課題を解決するために継続して事業を展開するコツとは？～CB/SBの可能性～」 中国地域CB/SB推進協議会幹事長・広島国際大学大学院教授 吉長成恭氏</li> <li>・事例報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「地域資源を活かした特産品づくり～お茶づくりを地域の原動力に～」 美都60 小川律子氏</li> <li>◆「山陰共通エコポイントを活かした地域づくり～廃食油で車を走ら</li> </ul> </li> </ul>		

		せる～」 NPO法人まちづくりネットワーク島根 中尾禎仁氏 ◆「中国地域のCB/SBの取り組み事例」 中国地域CB/SB推進協議会幹事・シーズ総合政策研究所 藤原啓氏		
2月19日	場所	サンラポーむらくも	参加者数	56名
	概要	・開会挨拶：(財)ふるさと島根定住財団 専務理事 松原芳久氏 ・中国地域CB/SB推進協議会の取り組みについて：中国地域CB/SB推進協議会 中村プロジェクトマネージャー ・講演とワークショップ：久米繊維工業株式会社 代表取締役 久米信行氏		

②-3. 岡山県

12月6日	場所	ゆうあいセンター	参加者数	50名
	概要	◆開会挨拶：中国地域CB/SB推進協議会 中村プロジェクトマネージャー ◆記念講演：「変化を見逃さない起業家の視点～CB/SBが社会を変える～」 (株)フラウ 中国・四国支局 支局長 阿須賀芳恵氏 ◆パネルディスカッション：「環境変化に応じて求められる支援のあり方」 ・中国経済産業局 流通・サービス産業課 課長 中山光治氏 ・(株)フラウ主婦生活総合研究所 中国・四国支局長 阿須賀芳恵氏 ・岡山商工会議所 中小企業振興部 課長 吉田陽一氏 ・NPO法人起業支援ネット 理事 今井友乃氏 ・NPO法人岡山NPOセンター 専務理事 小川孝雄氏		
3月7日	場所	ゆうあいセンター	参加者数	40名
	概要	・開会挨拶：中国地域CB/SB推進協議会 中村プロジェクトマネージャー ・記念講演：「多くの人に支えられる事業」 NPO法人 工房おのみち帆布理事長 木織雅子氏 ・参加者全員の自己紹介および交流タイム ・CB/SBのつながり方や支援について（カードワークによる課題提出） ・全体ディスカッション（岡山におけるCB/SBのこれから）		

②-4. 山口県

12月16日	場所	パルトピアやまぐち (防長青年館)	参加者数	29名
	概要	・基調講演：「地域活性化・地域課題解決のためのヒント」下関市立大学 准教授 川野祐二氏 ・経済産業省の施策について：経済産業省中国経済産業局 産業部 流通係長 原田昌子氏 ・中国地域CB/SB推進協議会の取り組みについて：中国地域CB/SB推進協議会中村プロジェクトマネージャー ・事例紹介 ◆NPO法人ほっとにしき（岩国市） 光貞正明氏 ◆NPO法人森林の里（光市） 吉田正富氏		

	場 所	山口県社会福祉会館	参加者数	35名
3月1日	概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会挨拶：中国地域CB/SB推進協議会 中村プロジェクトマネージャー</li> <li>・基調講演：「就労事業のヒントと事例紹介」 ～全国の事業所を訪問してブログで情報発信をして、見えてきたこと・感じたこと～ 日本財団 システム統括グループ・情報コミュニケーションチーム 山田泰久氏</li> <li>・事例紹介 <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「焼き菓子販売工房エルマーの運営【焼き菓子など】」 NPO法人エルマーの会（岩国市） 佐原いづみ氏</li> <li>◆「はんぷ工房「結」・アトリエ「non」の運営」 社会福祉法人周南あけぼの園（周南市） 前崎敏明氏</li> </ul> </li> </ul>		

### ③ 広報活動の実施

本協議会では、CB/SBの普及・啓発や事業者の活動支援を目的に、パンフレット・HP・メールマガジンを作成・運用・発行しました。

#### ■ ホームページ (<http://www.chugoku-cb-sb.net/>)

情報発信のみならず、会員が自律的に活用でき、CB/SB推進の原動力となり得るツールを目指して運用しています。なお、経済産業省発行「ソーシャルビジネス55選」、経済産業局「50人の地域ビジネスリーダー事例集」を掲載し、分野別などで検索・絞り込みができるよう工夫しました。

#### ■ メールマガジン

1回/月の頻度で、CB/SBの最新情報（イベントや助成金等）を盛り込んだメールマガジンを、会員向けに発信しました。（発信回数：13回）

### (5) 自立化に向けたアクションプランの実施

運営面・財政面での自立を目指し、事業者に対する教育事業および専門家派遣に取り組みました。

#### ◆ 教育事業（「輝業塾」の運営）

事業者からのニーズのひとつとして教育支援があり、すでに県・市など行政が当該事業を様々な形で実施しています。これら事業に共通する特徴が概ね「導入レベル」の内容であるため、弊協議会では、一段ステップアップした内容による教育支援を行うべく、主に広島県内事業者を対象とした「輝業塾」を、テストケースとして実施しました。

#### 【開催実績】

回	会 場	開催日	講 師	出席者数
第1回	ひろしまNPOセンター	10月27日	近藤修司氏	25名
第2回	同 上	11月25日	馬場宏二氏	23名
第3回	同 上	12月9日	馬上清治氏	20名

#### ◆ 専門家派遣

サポートセンターへの相談者などから専門的なアドバイスが必要と思われる事業者を選定し、中小企業診断士等を専門家として派遣しました（12団体）。

## V. 体制整備

### 1. 組織強化&インフラ充実

#### (1) 会員増強

事務局員1名を増員し、体制強化に努めました。また各支部担当を設置し、支部担当を中心とした会員訪問を行いました。会員訪問を通じ、中国NBCの魅力をお伝えするとともに、会員企業様の事業内容などの把握に努め、コミュニケーションの充実を図りました。

#### (2) インフラ整備

##### ① ホームページによる会員検索機能の充実

ホームページで最新の会員様情報が検索できるよう、機能を充実しました（会員限定）。これに伴い、従来冊子として配付していた会員名簿を廃止しました。

##### ② ビジネス支援サイト「商い知恵袋」の構築

商いに役立つ出会いの場をご提供する目的で、ブログ形式のサイトを構築中です。会員企業様の「とんがり」や社長のご紹介などを掲載する予定です。